

人がきらめくまち五霞

平成18年度町長施政方針(要旨)



進審議会における答申の内容等を見極めるとともに、単独運営が将来にわたって、難しいと判断された場合、その時点で直ちに合併を実現するための方向付けを決定したいと考えております。

次に「小さな行政」を目指し、行財政改革をより推進させます。任期中に現在の職員数を18人減らして100人体制とすることを目指します。さらに将来80人体制を目標とするための組織体制づくりを推進します。

昨年12月の町長選挙に際し、私は今迄の2期8年間の実績と今後4年間の課題を訴え、更に4年間、町民の負託を受け、重責を担うことになりました。

つきましては、初心に立ち返り町政を執行していきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

合併問題につきましては、選挙を通して訴えてきましたが、私としては可能な限り、単独のまちづくりを目指す方針です。

昨年の国勢調査において残念ながら町の人口が1万人を割り込む現況から、県市町村合併推

進審議会における答申の内容等を見極めるとともに、単独運営が将来にわたって、難しいと判断された場合、その時点で直ちに合併を実現するための方向付けを決定したいと考えております。

次に「小さな行政」を目指し、

行財政改革をより推進させます。任期中に現在の職員数を18人減らして100人体制とすることを目指します。さらに将来80人体制を目標とするための組織体制づくりを推進します。

その一環として、上水道と下水道の統合、あるいは都市計画係の建設課への統合等、組織の改正条例を今議会に提案させて頂いたところです。

一方、行政規模の縮小は、行政サービスの低下も伴うこととなります。住民の皆様の理解と協力をより一層お願いするところです。

住民と行政との協働体制の確立に努め、地域活動の育成を図り、地域住民の繋がりをより強めて、地域で出来る事業は、地域の解決を促し、町の予算の縮減を進めます。

やかな回復により、法人住民税の増加が見込まれるものの、地方交付税は大幅に削減されるものと予想されます。

このことから、平成18年度の一般会計の予算額は前年比3.2%減となる36億2千万円となっておりますが、なお4億8千万余の財源不足が生じており、平成19年度以降についても、大幅な財源不足が見込まれています。

また、一般会計予算に国民健康保険会計他5会計の特別会計予算を加えた予算の総額は、62億7千万余となっております。対前年度比1億3千万余、2.2%の減額となっております。

このような状況を踏まえ、予算編成においては、第4次五霞町総合振興計画に即し、財源の重点的・効率的な配分に努めることとしました。

また「第3次五霞町行政改革大綱」及び「五霞町行政改革の方向付け」に基づき、行政改革に取り組んできましたが、さらに総務省において「地方公共団

体における行政改革の推進のための新たな指針」が示されました。これに沿って平成17年度から平成21年度までの「集中改革プラン」を平成17年度中に策定し、公表することを踏まえ、全事業についてゼロベースの視点

に立って、聖域のない抜本的な見直しを行いました。主な内容については次のようなものです。

- ・特別職給与カット
- ・公共投資の抑制
- ・非常勤特別職報酬等の削減
- ・報償金等の見直し
- ・公共施設管理経費の削減
- ・電算管理経費の削減
- ・公園、道路等管理経費の削減
- ・事業経費の削減
- ・補助金の削減
- ・特別会計繰出金の抑制

- 新規事業としては
- ・町制10周年記念事業
- ・中学校外構整備事業
- ・庁舎公共下水道整備事業
- ・国民保護計画策定事業
- ・障害者基本計画及び障害福祉計画策定事業
- ・定住化促進事業
- ・水稻育苗箱施用薬剤補助金
- ・農業担い手育成支援事業
- ・除細動器設置整備事業(小・中学校)等があります。

上水道及び下水道事業会計につきましては、独立採算制を基本とするものの、一般会計から多額の繰り出しが必要となっており、より一層の合理化に努めてまいります。

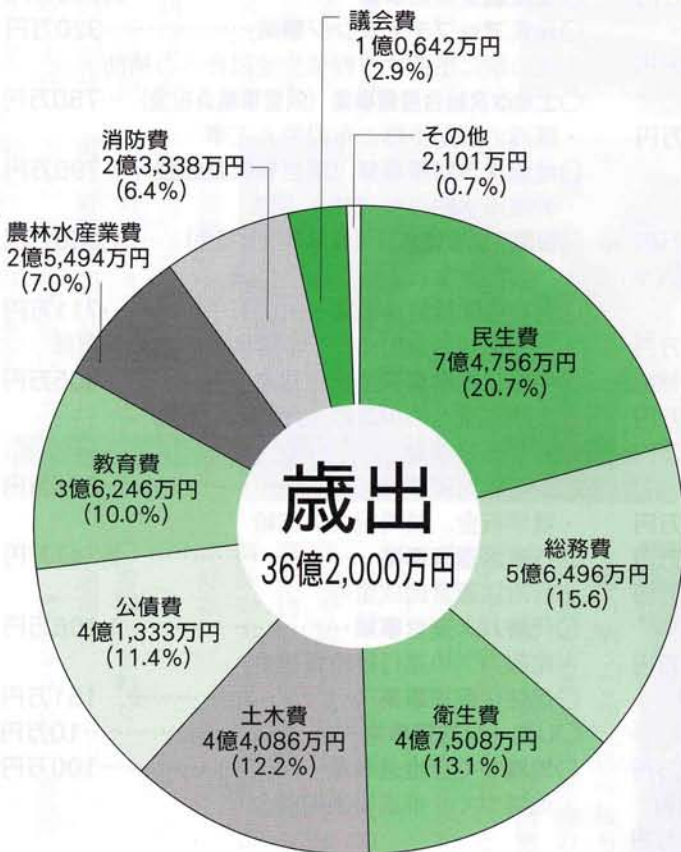
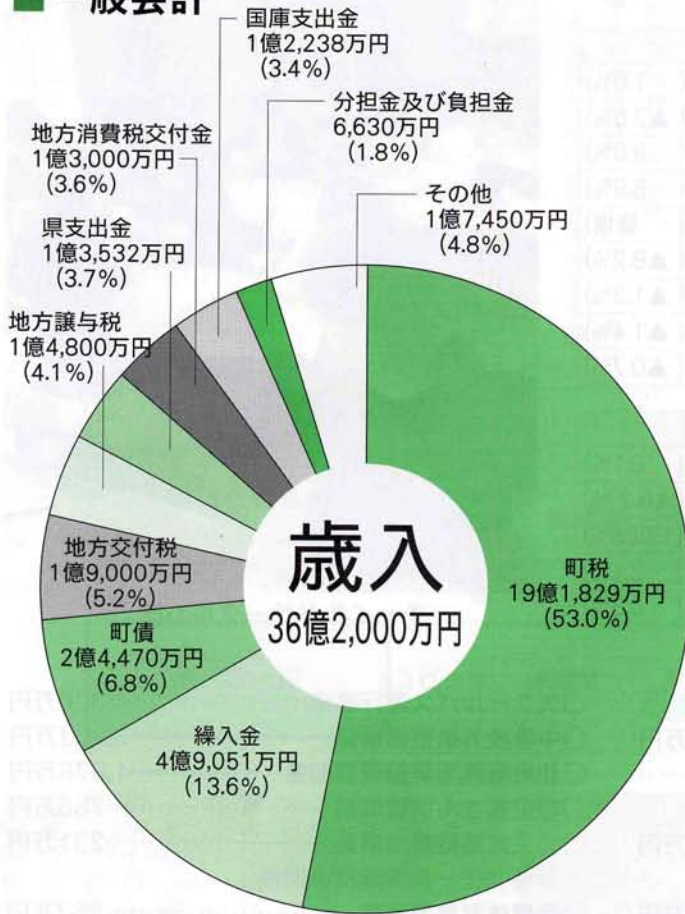
平成18年度

当初予算決まる

一般会計は36億2,000万円

3月3日から20日まで開かれた平成18年第1回町議会定例会で、新年度予算が決まりました。
 一般会計は、36億2,000万円で前年度当初と比較し、3.2%（1億2,000万円）減となりました。
 主な要因として、小手指・小福田線（町道9号線）の整備完了、指定管理者制度の導入による福祉センター運営事業等の減が挙げられます。
 一般会計と国民健康保険などの特別会計を含めた総額は、62億7,758万2千円となり、同2.2%（1億3,811万8千円）減となりました。

一般会計



町民1人当たり予算額
 (人口10,041人 平成18年3月1日現在)

歳出 (円)		歳入 (円)	
民生費	74,451	町税	191,045
総務費	56,266	繰入金	48,851
衛生費	47,314	町債	24,370
土木費	43,906	地方交付税	18,922
公債費	41,164	地方譲与税	14,740
教育費	36,098	県支出金	13,477
農林水産業費	25,390	地方消費税交付金	12,947
消防費	23,243	国庫支出金	12,188
議会費	10,598	分担金及び負担金	6,603
その他	2,092	その他	17,379
合計	360,522	合計	360,522

■特別会計／企業会計

特別会計		金額
国民健康保険会計		8億4,220万円 (1.6%)
老人保健会計		6億9,860万円 (▲2.5%)
介護保険事業会計		3億9,334万6千円 (9.6%)
内訳	保険事業勘定	3億9,100万円 (8.9%)
	サービス事業勘定	234万6千円 (皆増)
公共下水道事業会計		4億9,960万円 (▲8.2%)
公共用地先行取得事業会計		5,723万6千円 (▲1.3%)
農業集落排水事業会計		1億6,660万円 (▲1.4%)
合計		26億5,758万2千円 (▲0.7%)

企業会計	科目	金額
水道事業会計	収益的収入	5億4,735万2千円 (0.1%)
	収益的支出	5億4,744万5千円 (▲0.2%)
	資本的収入	1,860万円 (1330.8%)
	資本的支出	2億 739万1千円 (2.1%)
支出合計		7億5,483万6千円 (0.5%)

※カッコ内はH17年度当初予算に対する増減率



チャイルドサークルの様子

主な事業

①生活環境の整備

- 公共下水道事業 ……2億902万円
 - ・第5次拡張事業 (小福田、江川地内)
 - ・環境浄化センター修繕
- 上水道事業 ……1,143万円
 - ・小手指配水場配水ポンプ吐出弁改修工事等
- 道路整備事業 ……2,423万円
 - ・町道整備工事、物件補償費等
- し尿・ごみ処理対策事業 ……2億3,883万円
 - ・町内ごみ収集、さしま環境管理事務組合負担金等
- 地籍調査事業 ……2,281万円
 - ・小福田・土与部地区
- 防犯灯整備事業 ……460万円

②福祉・保健・医療

- 障害者福祉事業 ……8,589万円
 - ・障害福祉サービス (介護給付、訓練等給付)、補装具購入扶助、障害福祉計画策定等
- 老人福祉事業 ……8,813万円
 - ・在宅福祉サービス、老人医療給付費、利根老人ホーム負担金、地域ケアシステム等
- 医療福祉扶助事業 ……4,125万円
 - ・妊産婦、乳児、幼児、障害者、老人等の医療費補助
- 地域支援事業 ……791万円
- 次世代育成支援対策事業 ……1,105万円
 - ・延長保育、保育所地域活動事業
- 児童手当支給事業 ……5,982万円
- 保育所運営事業 ……1億958万円
- 住民健診事業 ……2,266万円
 - ・基本健診、結核、肺がん、胃がん、大腸がん等
- 予防接種事業 ……1,150万円
 - ・風しん、麻しん、インフルエンザ等

③教育・文化

- 教育指導員事業 ……1,243万円
 - ・学校教育指導員、教育活動指導員、生活補助員
- 社会人チームティーチング配置事業…138万円
- 英語指導助手派遣事業 (小・中学校) ……381万円

- スクールバス運行事業 ……326万円
- 中学校外構整備事業 ……3,053万円
- 幼稚園就園奨励費補助金 ……1,078万円
- 町史編さん調査事業 ……758万円
- 公民館活動推進事業 ……231万円
 - ・各種文化、教養講座の開催
- 保健体育推進事業 ……367万円
 - ・各種スポーツ大会、スポーツ教室の開催
- 学校給食運営事業 ……8,134万円

④産業の振興

- 生産調整奨励事業 ……2,500万円
- 元気アップチャレンジ事業 ……320万円
 - ・道の駅に出荷する野菜生産組合への補助
- 土地改良総合整備事業 (県営事業負担金) ……780万円
 - ・既設の用配水路の布設替え工事
- 地盤沈下対策事業 (県営事業負担金) ……798万円
 - ・幹線用水路の布設替え工事
- 田園空間整備事業 (県営事業負担金) ……1,036万円
 - ・(仮称)ふれあい公園の整備
- 病害虫防除対策事業 ……711万円
 - ・水稲育苗箱施用薬剤への補助、有害鳥獣駆除
- 中小企業事業資金貸付事業 ……305万円
 - ・中小事業への事業資金保証料の補助

⑤まちづくり事業

- 少子化対策事業 ……366万円
 - ・就学祝金、結婚祝金の支給
- 行政区運営事業 ……2,347万円
 - ・行政区運営助成金等
- 代替バス運営事業 ……1,106万円
 - ・路線バスの運行維持負担金
- 定住化促進事業 ……151万円
- Uターン対策事業 ……10万円
- 地域づくり推進事業 ……100万円
 - ・地域づくり推進事業補助金

● ※予算書は閲覧することができます。
お問い合わせ 財務課財政係